

患者の皆様へ

2023年2月27日

リハビリテーション科

現在、リハビリテーション科では、「横隔膜超音波検査を用いた神経筋疾患の呼吸不全評価」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2022年4月～2025年12月に当院脳神経内科病棟へ入院しリハビリテーションを受けられた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名「横隔膜超音波検査を用いた神経筋疾患の呼吸不全評価」

2. 研究の意義・目的「横隔膜筋厚と動脈血ガス分析との関連性を明らかにする」

3. 研究の方法「診療録に記載されている、基本情報（年齢、性別、身長、体重、既往歴、罹患期間等）、動脈血液ガス分析（酸素分圧、二酸化炭素分圧、水素イオン濃度等）、呼吸機能検査（%肺活量、努力性肺活量、1秒量、1秒率）、血液検査（クレアチンキナーゼ等）、身体機能評価（歩行速度、四肢筋力、咳嗽力、最大吸気圧等）、神経疾患における機能評価スケール、電気生理検査の結果を収集し、横隔膜筋厚との関連性を調査する」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、収集したデータから氏名を削除し、研究用IDを付与して特定の個人が容易に識別できないように加工して取り扱います。研究用IDと氏名を一致させるための対応表を作成し、院内の施錠可能なキャビネットにて外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、当院リハビリテーション部の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院リハビリテーション部

理学療法士 奈良猛 043(222)7171 内線6428

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。